

1. 調査目的

平成32年度(2020年度)を始期とする第二期堺市子ども・子育て支援事業計画を策定するため、基礎資料となる教育・保育施設のニーズ等を把握することを目的にニーズ調査を実施しました。

2. 調査の概要

(1) 調査対象

- ・就学前(0歳児～5歳児)の各年齢の子どもがいる世帯
各年齢 1,000世帯、計6,000世帯
- ・小学生の子どもがいる世帯
1～3年生の学齢の子どもがいる世帯 1,500世帯
4～6年生の学齢の子どもがいる世帯 1,500世帯 計3,000世帯

(2) 調査期間

平成30年12月14日～12月28日

(3) 調査方法

住民基本台帳から対象者を無作為抽出し郵送により実施

(4) 回収結果

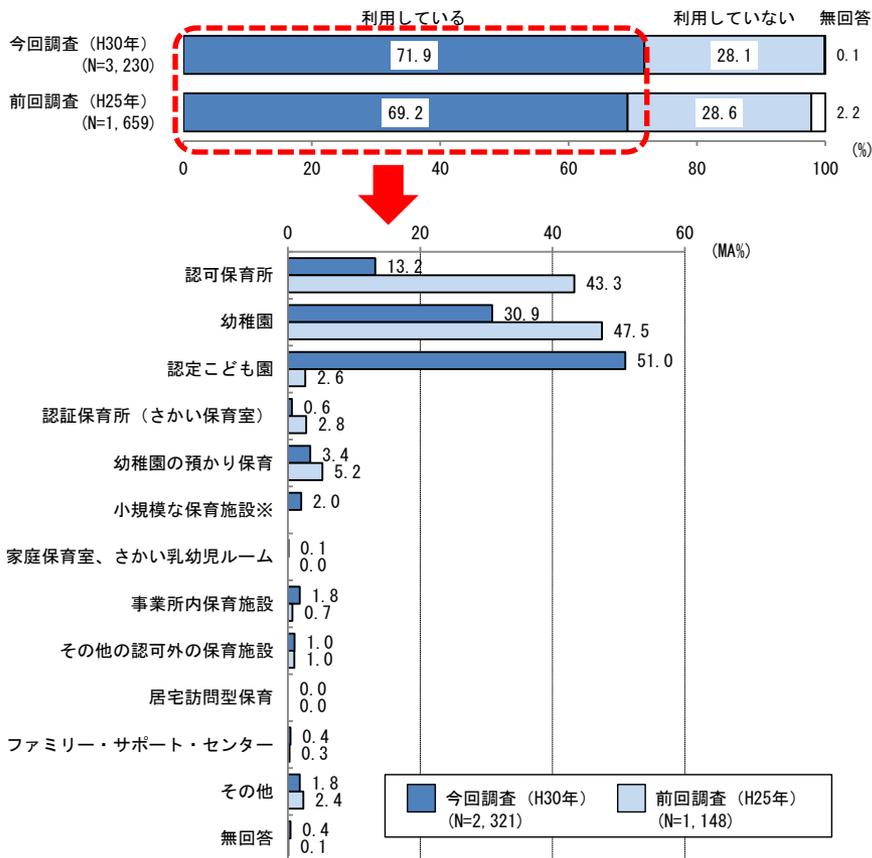
就学前児童 3,230人(回収率 53.8%) 就学児童 1,621人(54.0%)

【就学前】

◎平日定期的に利用している教育・保育の事業

<利用状況>

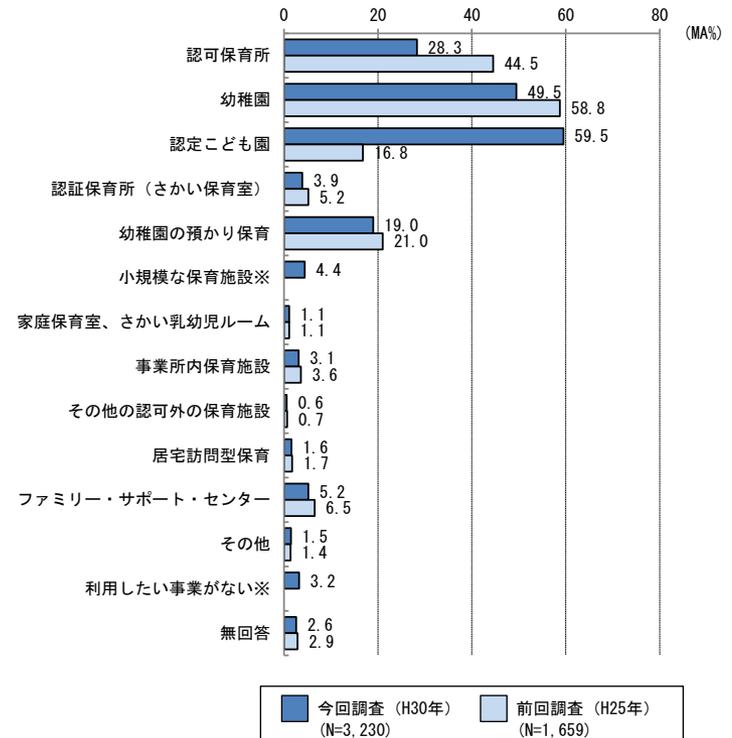
平日定期的に教育・保育事業を利用している人は71.9%で、前回調査から大きな変化はありません。
 利用している事業の内訳は、「認定こども園」が51.0%と最も多く、前回調査に比べて48.4ポイントと大きく増加しています。



◎平日定期的にご利用したい教育・保育の事業

<利用意向>

平日定期的にご利用したい教育・保育の事業は、「認定こども園」が59.5%と最も多く、「幼稚園」が49.5%、「認可保育所」が28.3%となっています。
 前回調査に比べ、「認定こども園」が42.7ポイントと大きく増加したのに対し、「認可保育所」が16.2ポイント、「幼稚園」が9.3ポイント減少しています。

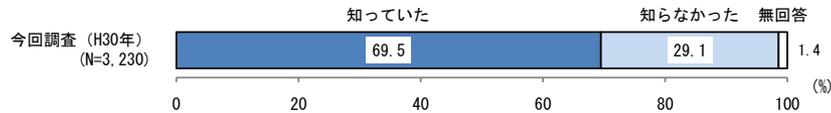


【就学前】

◎幼児教育・保育の無償化について

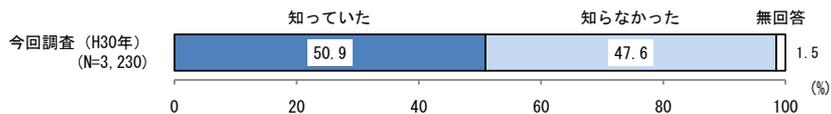
<国の幼児教育・保育の無償化の認知状況>

国が予定している幼児教育・保育の無償化について、「知っていた」人は7割(69.5%)となっています。



<堺市が実施する保育料無償化の認知状況>

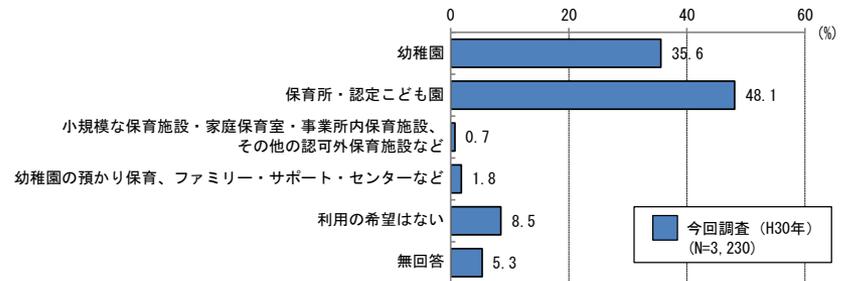
堺市における保育料無償化の取り組みについて、「知っていた」人は5割(50.9%)となっています。



◎幼児教育・保育の無償化について

<国の無償化後の利用希望施設・事業>

幼児教育・保育の無償化後に利用を希望する施設・事業は、「保育所・認定こども園」が48.1%と最も多く、次いで、「幼稚園」が35.6%となっています。

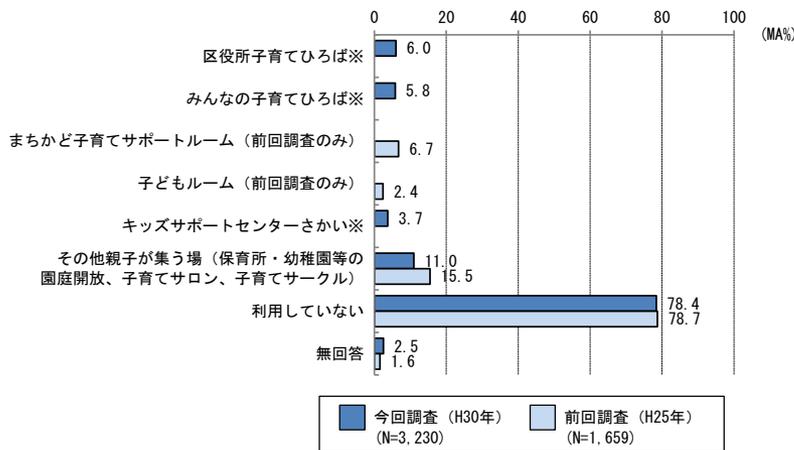


【就学前】

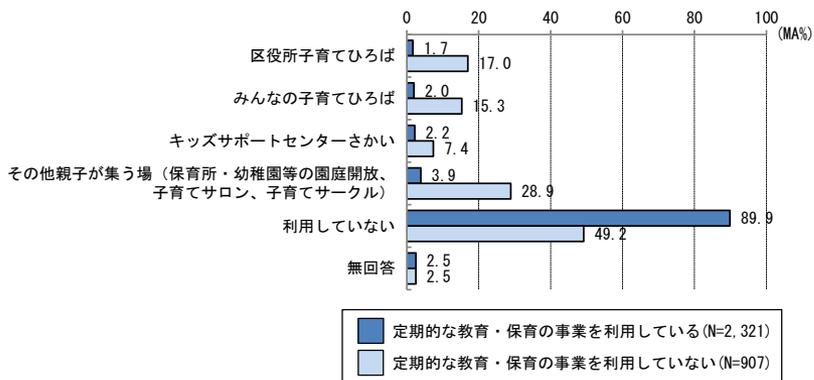
◎地域子育て支援拠点事業

<利用状況>

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）」が11.0%（前回調査：15.5%）、他は1割未満で、約8割（78.4%）が「利用していない」と回答しています。（前回調査：78.7%）



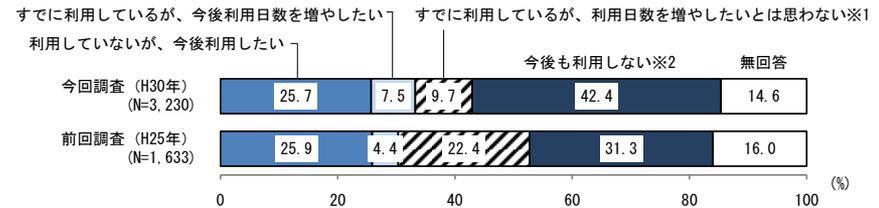
(クロス集計) <定期的な教育・保育事業の利用状況×地域子育て支援拠点事業の利用状況>



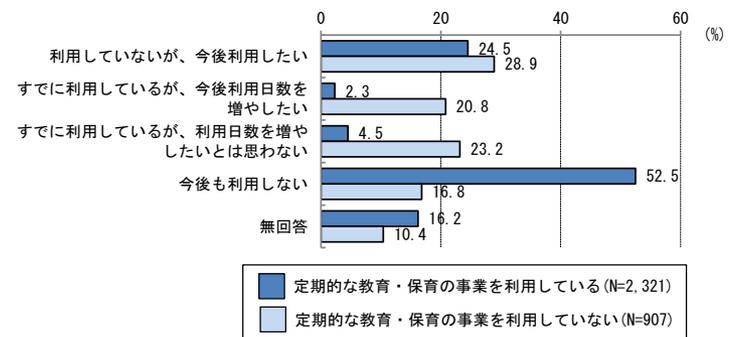
◎地域子育て支援拠点事業

<利用意向>

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向は、「利用していないが、今後利用したい」が25.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.5%で、利用希望者は合計33.2%となっています。また、「今後も利用しない」は42.4%と、前回調査に比べ11.1ポイント増加しています。



(クロス集計) <定期的な教育・保育事業の利用状況×地域子育て支援拠点事業の利用意向>

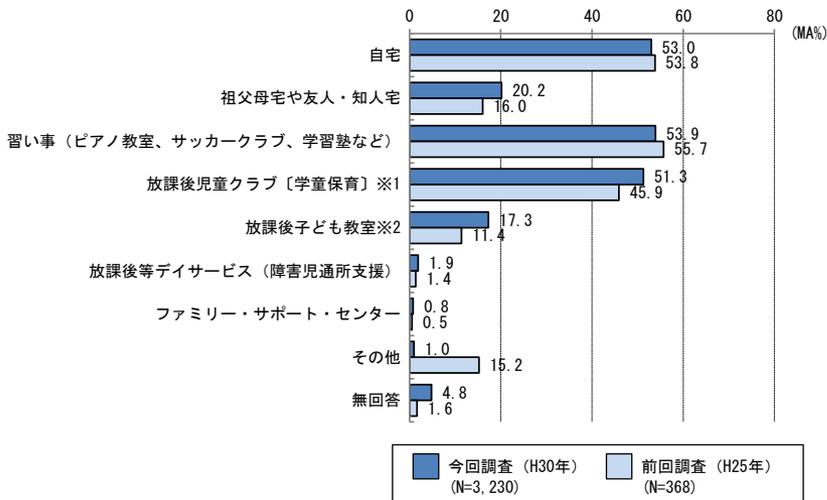


【就学前】

◎小学校就学後の放課後の過ごし方

<小学校低学年時>

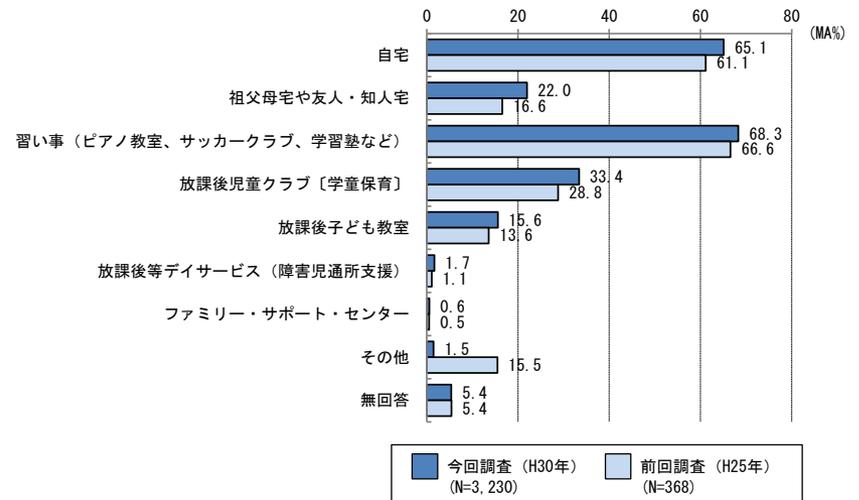
就学前児童の保護者が、小学校低学年（1～3年生）の間、放課後を過ごさせたい場所は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が53.9%と最も多く、次いで、「自宅」が53.0%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が51.3%となっています。
 前回調査に比べ、放課後児童クラブで4.4ポイント、放課後子ども教室で5.9ポイントそれぞれ増加しています。



◎小学校就学後の放課後の過ごし方

<小学校高学年時>

就学前児童の保護者が、小学校高学年（4～6年生）の間、放課後を過ごさせたい場所は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が68.3%と最も多く、次いで、「自宅」が65.1%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が33.4%となっています。
 前回調査に比べ、放課後児童クラブで4.6ポイント増加しています。

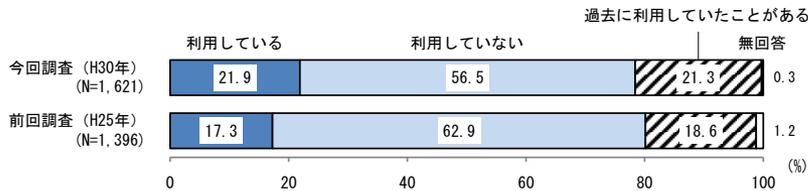


【就学児童】

◎放課後児童クラブの利用

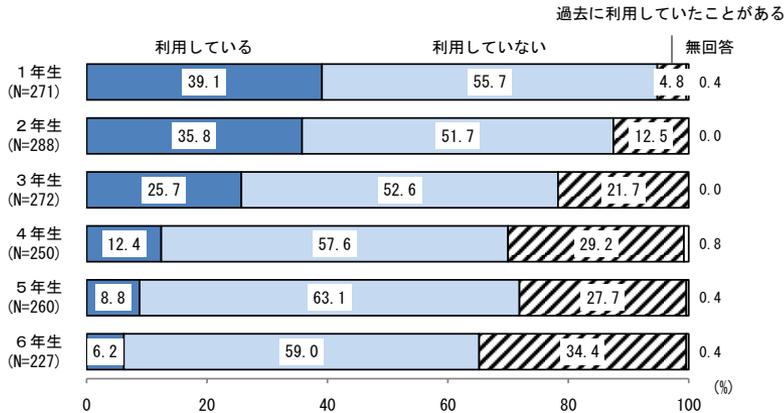
<利用状況>

平日の放課後児童クラブの利用については、「利用している」が21.9%、「利用していない」が56.5%、「過去に利用していたことがある」が21.3%となっています。
 前回に比べ、「利用している」が4.6ポイント増加したのに対し、「利用していない」は6.4ポイント減少しています。



<学年別の利用状況>

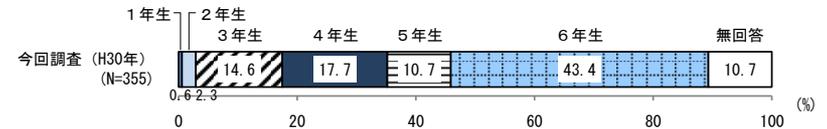
学年別の平日の放課後児童クラブの利用については、「利用している」が1年生で4割(39.1%)と最も多くなっており、学年が上がるにつれて利用割合が減少する傾向にあります。



◎放課後児童クラブの利用

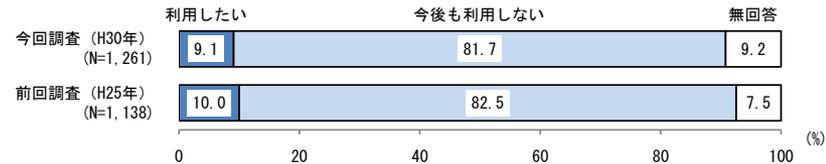
<何年生までの利用を希望するか>

何年生までの利用を希望するかについては、「6年生」が43.4%と最も多く、次いで、「4年生」が17.7%となっています。



<現在利用していない人の今後の利用意向>

放課後児童クラブを「利用していない」「過去に利用していたことがある」方の今後の利用意向は、「利用したい」が9.1%、「今後も利用しない」が81.7%となっており、前回調査とほぼ同様の傾向となっています。

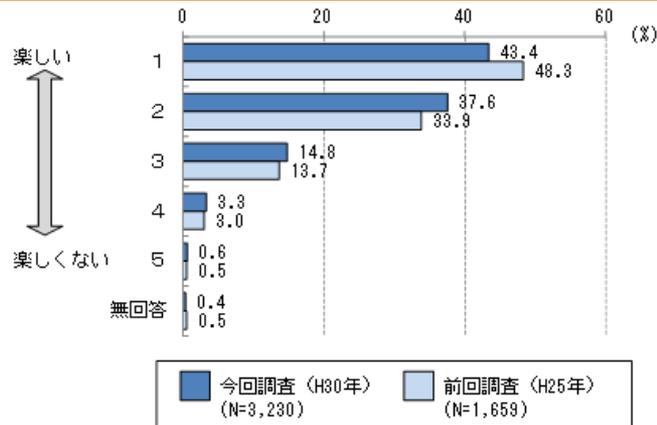


【就学前】【就学児童】

◎子育てを楽しんでいると感じる程度

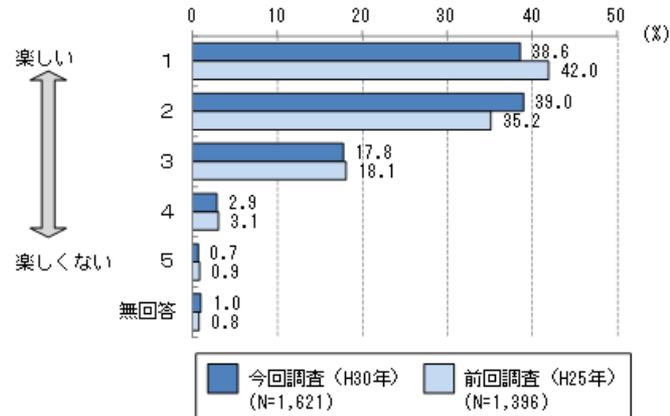
<就学前児童>

子育ての楽しさの程度については、「1(楽しい)」が43.4%(前回調査:48.3%)と最も多く、次いで、「2」が37.6%(前回調査:33.9%)となっています。



<就学児童>

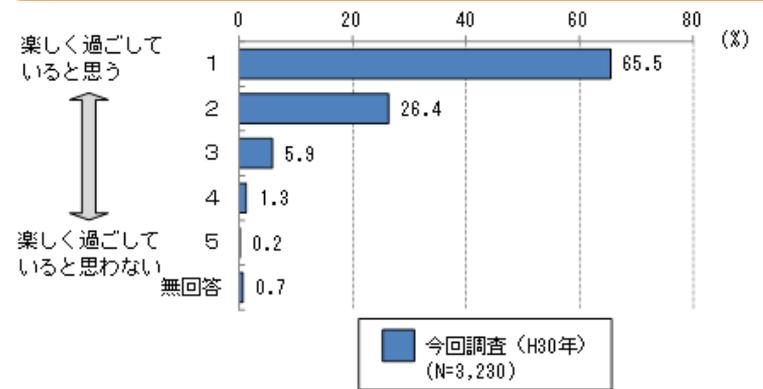
子育ての楽しさの程度については、「1(楽しい)」が38.6%(前回調査:42.0%)、「2」が39.0%(前回調査:35.2%)となっています。



◎家庭や施設等での子どもの様子

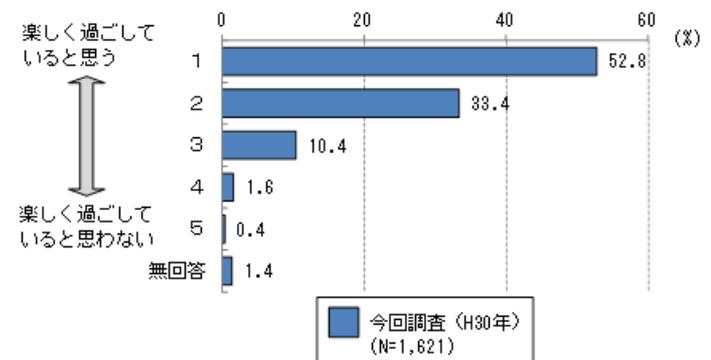
<就学前児童>

家庭や利用している施設等での子どもの様子については、「1(楽しく過ごしていると思う)」が65.5%と最も多く、次いで、「2」が26.4%となっています。



<就学児童>

家庭や利用している施設等での子どもの様子については、「1(楽しく過ごしていると思う)」が52.8%と最も多く、次いで、「2」が33.4%となっています。

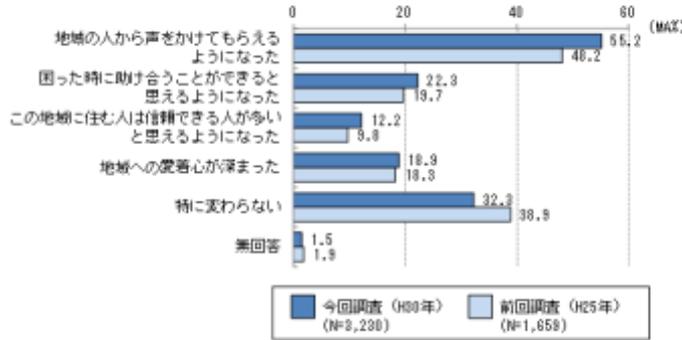


【就学前】【就学児童】

◎子どもができてからの地域の印象の変化

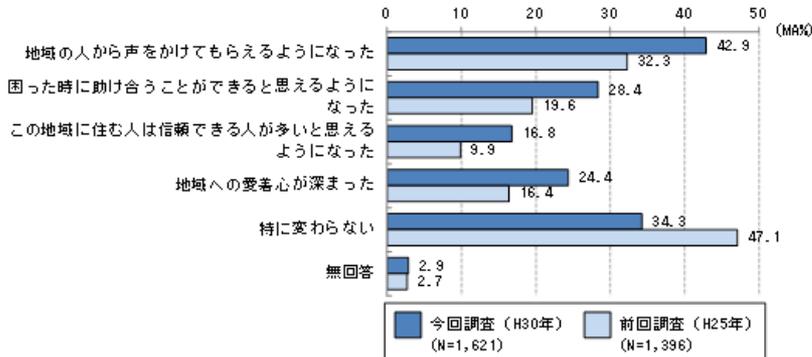
＜就学前児童＞

子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が55.2%と最も多く、次いで、「困った時に助け合うことができるようになるようになった」(22.3%)となっています。前回に比べ、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が7ポイント増加しています。



＜就学児童＞

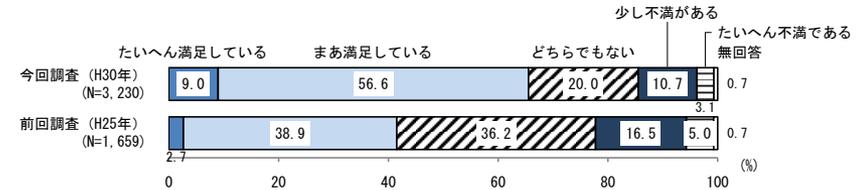
子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が42.9%と最も多く、次いで、「困った時に助け合うことができるようになるようになった」(28.4%)となっています。前回に比べ、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が10.6ポイント増加するなど各項目で地域の印象が大きく改善しています。



◎堺市の子育て環境についての満足度

＜就学前児童＞

堺市の就学前児童の子育て環境についての満足度は、『満足』(「たいへん満足している」と「まあ満足している」の合計)が65.6%、『不満』(「たいへん不満である」と「少し不満がある」の合計)が13.8%となっており、前回調査に比べて、『満足』は24ポイント増加しています。



＜就学児童＞

堺市の就学児童の子育て環境についての満足度は、『満足』が56.2%、『不満』が12.7%となっており、前回調査に比べて、『満足』は19.8ポイント増加しています。

